

2009年度 児童養護施設まきばの家 事業計画書

＝子どもの人権を守り発達を保障する＝

〈はじめに〉

私たちはキリスト教の精神に基づき、今、最も人権を侵害されている子どもたちと共に歩む決心をし、まきばの家を設立した。この設立の趣旨である子どもの人権を守り発達を保障するために以下の目標と課題を掲げ、職員一丸となって邁進するものである。

1. 立地環境の有効活用

施設は、敷地約50万㎡の広大なデンマーク牧場の一端に位置している。四季折々の豊かな自然に囲まれ、牛や羊、馬、山羊、鶏、ウサギなどの家畜をはじめ、様々な生き物が身近に暮らす日々である。それは「自然への畏敬」の心を育むと同時に、食べ物を作り育てる環境の中での生活は、「食の連鎖」や「命の大切さ」、「命の循環」を普段の生活の中で学習することであり、食育の原点である。「生きる力」を育む環境が整えられているこの場を大いに活用していく。

2. 精神科診療所「こひつじ診療所」との連携

まきばの家隣接地に、こひつじ診療所があることにより、まきばの家に入所している被虐待児をはじめ、様々な課題を併せ持った子どもたちへの医学的サポート（診断と援助）が日常的に行われている。このことは、児童養護施設にとって全国的に見ても画期的なことである。今後も職員同士の緊密なチームワークのもとに子どもへのより質の高い援助を目指したい。

3. 自立援助ホーム「こどもの家」との連携

児童養護施設と自立援助ホーム両方の施設を運営することで、それぞれの施設の課題がより明確になり、さらに弱さを互いに補い合う努力が各施設を成長させ、結果的に入所児のケアの充実につながると考える。従って、この連携をより確かなものにしていくように努める。

4. 職員研修の充実

①職員の仕事

職員は、子どもたちにその時代の優れた文化価値を伝達していく使命がある。また、職員は、個々の子どもに対し、そのニーズを深く理解した援助者であり、教育者でもある。子どもたちとの信頼関係をもとに、その専門的な知識や技術を通して、また施設の機能を絶えず前進させるように努力することを通してその使命を果たしていく。

②育ち合う職員集団

常に職員集団のチームワークを重んじ、同僚に対して、相互援助、同志的相互批判、

相互学習の姿勢を維持し、相互に育ち合う職員集団づくりに努める。

これらの使命、課題に取り組むために、施設内部の自主研修の企画、外部からの講師を招いた研修の企画、さらには県養協、全養協等関係団体が企画する様々な研修に積極的に参加していく。

5. 関係機関との協力体制の確立

①児童相談所との連携

施設は、児童相談所との良好な連携のもとにすすめられてこそ充実した成果を生み出すことができると考える。児童福祉の最前線を担う仲間として、特に児童相談所との相互理解を果たしていく。

②学校、地域との連携

学校との連携は施設の欠かすことのできない要件である。施設の子どもたちが地域の学校において正当な地位を占め、充実した教育を受けるために、施設と学校は常に連携し、相互の理解を深め、相互の協力関係を築いていく。

また、子どもたちの生活が地域から引き離されることのないように、地域との多様で積極的な交流が尊重されなければならない。地域社会の幅広い人々と人間関係を結ぶ機会を常に配慮していく。

〈援助の方針〉

1. 子どもの人権を守り、安心して生活できる環境を整える。
2. 学習意欲を育て、基礎学力を身につける。また、進路、進学を保障する。
3. 趣味やスポーツ等を通して、多様な生活を楽しむことのできる力を育てる。
4. 育ちあう仲間づくりめざし、他人への気配りや思いやりの心、我慢する力を育てる。
5. 関係機関と連携を取りながら家族の再統合、及び子どもの自立に向けた支援に取り組む。
6. リービングケア、アフターケアに取り組む。
7. 健康管理の充実をはかると共に、事故や災害の防止に努める。

〈職員構成〉

施設長	1	事務員	1	児童指員 保育士	9 (1)	家庭支援専 門相談員	1
個別対応 職員	1	心理療法 担当職員	1	調理員等	3	嘱託医	(1)
						合計	18 (2)

非常勤・嘱託は () で再掲

2009年度 年間行事計画

月	行 事 名	地域・学校行事
4月	新入学祝い	入学式、家庭訪問 子ども会歓迎会
5月	グリーンズフェア (デンマーク牧場のお祭り)	健康診断、修学旅行(中3) 遠足、中間テスト
6月		衣替え
7月	七夕	期末テスト、夏休み 子ども会レクレーション
8月	小中高生夏合宿(牧場体験) 夏休み帰省 各寮お楽しみ行事	ラジオ体操
9月		小学校運動会 中学校文化体育祭
10月		衣替え、中間テスト、 社会科見学
11月	収穫感謝祭	修学旅行(小6)
12月	クリスマス 年末年始帰省	期末テスト、冬休み
1月	各寮お楽しみ行事	成人式
2月	節分豆まき 中高生 喜望の家(大阪釜ヶ崎) 合宿(1泊2日)	学年末テスト 高校入試
3月	卒業祝い 送別会 春休み帰省	卒業式 春休み

生活日課表

		6:00	7:00	7:30	8:00		11:30	12:00	15:00	16:00	17:00	18:00	18:30	20:00	21:00	22:00
平日	幼	起床・洗面	朝食		登園		帰宅	昼食	午睡	遊び		夕食	入浴	団らん	就寝	
	小		朝食	登校					下校	遊び	学習	夕食	入浴	団らん	就寝	
	中								下校		夕食	入浴	団らん	学習	就寝	
休日	幼	起床・洗面	朝食				昼食	午睡				夕食	入浴	団らん	就寝	
	小		朝食	清掃			昼食		おやつ			夕食	入浴	団らん	就寝	
	中											夕食	入浴	団らん	学習	就寝

業務分担表

職 名	業 務 内 容
施設長	施設の運営管理及び児童養護の統括、施設運営、労務管理、安全管理、会計責任者、苦情解決責任者、防火管理者
事務員	庶務、会計及び出納責任者、財務管理、文書管理、建物設備管理、備品及び固定資産物品の管理
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童指導員 ・ 保育士 ・ 家庭支援専門相談員 ・ 個別対応職員 ・ 心理療法担当職員 ・ 嘱託医 	<p>◎生活・学習進路・余暇・保健衛生・アフターケア・家族支援</p> <p>◎職業・行事・食事・自立支援の計画と実施、心理及び治療的ケア、医療面における身体的及び精神的ケア</p> <p>◎PTA・子ども会・生徒会の参加、地域・学校・家庭・児童相談所との連絡調整</p> <p>◎児童居室及び物品の管理、建物・備品の整備、文書記録の整備、防火管理、災害対策の実施</p>
調理員	<p>献立表の作成、発注書、カロリー計算、給食数の把握、食費計算、嗜好調査、食料品の受払、給食調理、おやつ作り、食生活指導、整理整頓</p> <p>給食調理、おやつ作り、整理整頓、物品の購入、倉庫管理、物品の管理、環境整備、食生活指導</p>

防火管理及び避難訓練実施計画

月	検 査	点 検	教 育	訓 練
4月			操作盤の説明	火災避難訓練
5月				火災避難訓練
6月		建物設備自主点検		火災避難訓練
7月				火災避難訓練
8月				火災避難訓練
9月	消防設備検査 (業者委託)	非常食体験訓練 非常食持出袋点検		火災避難訓練 地震避難訓練
10月				火災避難訓練
11月				火災避難訓練
12月			防災ビデオ 視聴	火災避難訓練 地震避難訓練
1月		建物設備自主点検		火災避難訓練
2月				火災避難訓練
3月	消防設備検査 (業者委託)			火災避難訓練

職員研修計画表

月別	外部研修	内部研修	ケース検討会
4月			
5月	県養協指導員・保育士 研修会		1 ケース
6月	中堅職員現任訓練 心理ワークショップ	施設見学	自立支援計画 (計画・見直し)
7月	新任職員現任訓練 県養協指導員・保育士 研修会	サービス基準、自己 評価	1 ケース
8月			
9月	県養協指導員・保育士 研修会	研修（外部講師）	
10月	事務職員研修 関プロ職員研修		1 ケース
11月	全国児童養護施設長研 究協議会 県養協指導員・保育士 研修会	施設見学	1 ケース
12月			自立支援計画 (評価・計画)
1月	県養協指導員・保育士 研修会		1 ケース
2月	給食現任訓練 県養協指導員・保育士 研修会	研修（外部講師）	1 ケース
3月		事業方針作成	
備考			